

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和8年5月25日

長崎市立畝刈小学校

学校だより NO. 35

校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～少し残念なお知らせ～

本日「令和8年度 運動会 その2」をお伝えする予定でしたが、運動会後に校舎周辺の見回りと清掃活動を行い、残念なことがありましたので、今回はそのについて少しだけお知らせをさせていただきます。



正門付近の様子です。たばこの吸い殻がたくさん捨てててありました。
上の写真は、正門の外側の写真です。



こちらの写真は、正門を出て右の電話ボックスへ行く方の歩道です。



植え込みにも、電話ボックスの前にも捨ててありました。



こちらの写真は、正門に捨ててある写真です。ここには3つの吸い殻が捨ててありました。これはひどすぎます。学校の顔と言える正門へのこの行為は、常識ではとても考えられない行為だと捉えることができます。



正門に向かって右側の植え込みです。飲みかけのコーヒーの缶が捨ててありました。こちらもとてもひどすぎる行為です。



こちらは落としたと思われるたばこです。運動場へ向かうスロープに落ちていました。

アイスクリームを包んだ紙もいたるところに捨ててありました。



運動会後に拾い集めたたばこの吸い殻です。

子供たちは運動会をとても楽しみにしていました。当日も日差しが照り付ける暑い中、最後まで一生懸命に頑張りました。6年生は、運動会が終わり自分たちもとてもきつい中、最後まで片づけを頑張っていました。その子供たちの頑張りを踏みにじるような行為が行われていたことに憤りを感じます。

ほとんどの保護者の皆様は、ルールやマナーを守り、子供たちを精いっぱい支えてくださっております。

これは一部の方々の行為だとは思いますが、非常に残念なことだと思いましたので、紹介させていただきました。皆様、どのように感じられたでしょうか。

畝刈小学校は、子供が主語・子供が主役

「子供ど真ん中」の学校

「豊かな心を持ち、ルールやマナーを守り自ら考え行動する子供たち」を支えています。